

沖縄県公安委員会定例会会議録

令和4年9月8日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

1 質疑等

(1) 相談事案への適切な対応について

委員から「相談員の豊富な経験に基づいた判断と警察の機動力が見事に結びついた結果、人命救助につながった事案で高く評価する。相談員が培ったスキルやノウハウを後輩へ伝承してもらいたい。」旨の意見がありました。

(2) 家畜改良増殖法違反事件被疑者の検挙について

委員から「県産牛のマーケットや沖縄経済の信頼を損なう恐れのある事案であり、粘り強い捜査によって検挙したことを高く評価する。」旨の意見がありました。

(3) 地域に密着した駐在所の取組状況について

警察から「機械工学に詳しい駐在所員が、管内の小学生に対して理科の特別授業を行った。」旨の報告があった。

委員から「地域に密着するというのは地域住民と信頼関係を築くことである。今回の授業は子どもたちの記憶に刻まれ、警察への親近感を持つ良い取組である。」旨の意見がありました。

(4) 令和4年上半期の県内薬物情勢について

委員から「大麻が若年層に広がっていることは非常に憂慮すべき事態である。薬物の害悪を強く示し、しっかりと対応していただきたい。」旨の意見がありました。

(5) 令和4年第一期優秀安全運転事業所表彰式の実施について

警察から「運転経歴証明書を効果的に活用し、交通事故・交通違反の抑止に取り組んでいる事業所に対して、警察本部長等及び自動車安全運転センター理事長等の連名で表彰を実施した。」旨の報告がありました。

委員から「車社会の沖縄において交通安全対策は重要な取組事項であり、対策を講じている事業所を表彰する取組は素晴らしい。県警察ホームページに、表彰された事業所を紹介して、皆が表彰されたいと思うような雰囲気を作り盛り上げてもらいたい。」旨の意見がありました。

(6) 令和4年上半期における国際テロ対策訓練の状況

委員から「今後も様々な事案を想定した訓練を実施し、対処能力の向上に努めるとともに、関係機関との連携強化にも取り組んでいただきたい。」旨の意見がありました。

(7) その他

警察本部から「要人警護に関して、警察庁と情報共有しながら、万全な警備体制を講じてまいりたい。」旨の発言がありました。

2 主な決裁等

警務部

- ・訟務関係報告
- ・苦情の調査結果等について
- ・苦情の受理について
- ・援助要求の受諾について

地域部

- ・審査請求の受理について

交通部

- ・自動車運転免許の行政処分について
- ・弁護士照会への回答案について

警備部

- ・警備情勢について
- ・警察職員等の援助要求について